



3学期のスタート ～1年間のまとめを～

さて、今日から3学期が始まりました。新年を迎え、どの子どもも自分なりのめあてや目標をもち心新たに登校の日を迎えてくれたのではないかと感じています。

3学期の登校日はわずか51日(6年生は48日)です。毎年、あっという間に過ぎていく3学期ですが、学年のまとめや進級・進学に向けて大切な学期です。各ご家庭におかれましても、お子様の習熟度や悩みごと等をしっかり把握していただき、ご心配なときは早めに相談をしていただきますようお願いいたします。

なお、始業式では大事な3学期だからこそ原点に戻り、校訓のひとつである『額に汗して黙々と「そうじ」をします』ということについて、子どもたちと確認しました。

＜校長あいさつの一部抜粋＞

東京ディズニーランドには、毎日、朝から晩まで、掃除をする人が300人ずつ15分交代で働いているそうです。そして、その人たちは来てくれるお客さまに夢や感動をプレゼントするために、ゴミひとつ落ちていない世界一きれいな場所を目指して働いているそうです。

そこで働くお兄さんは、「赤ちゃんがハイハイできるくらいきれいにする」ことを目標に掃除をしていると話してくれました。そして、ディズニーランドが閉園して、お客様が帰った後には、園内のすべての床を水洗いしたり、小さい子どもが喜んで乗るキャッスルカルーセルという白い木馬の捕まるところをすべて拭いたりするそうです。こうして、24時間休まずに掃除をすることで、すべての人に夢と感動をプレゼントできるというお話を聞かせてもらいました。

瀬田東小には、『額に汗して黙々と「そうじ」をします』という校訓があります。

いつもあたり前のこととして、毎日している掃除ですが、瀬田東小に「来てくれる人に夢と感動を与えたい」という目的や、「赤ちゃんがハイハイできるくらいきれいにしよう」という目標を持って、3学期も掃除を心を込めてやっていきましょう。

あたり前のことをあたり前のこととしてごく自然にできる習慣を幼少期から身に付けておくこと。そのことは、単に基本的な生活習慣の獲得にとどまらず、コミュニケーション力や勤労意欲、仲間意識や思いやりの心を醸成するための大事な営みです。子どもの育ちを見守る際のフィルターとして、今学期もこの3つの校訓を意識してお子様の育ちを見ていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

「命の大切さ、人とのつながり」を学ぶ3学期に ～震災を忘れてはいけない～

1月17日(阪神・淡路大震災)、3月11日(東日本大震災)は私たちにとって忘れてはならない日です。

小学校教育における防災教育の目標は「日常生活の様々な場面で発生する災害の危険を理解し、安全な行動ができるようにするとともに、他の人々の安全にも気配りできる児童」ということが挙げられています。ですから、過去の災害の状況を知り、そこから学んだ知識をどう本番に生かし、生き抜くかということが評価になります。防災教育はテストでは測れません。本当はないにこしたことはありませんが、いざというときに命を守ることができるかどうかという大事な教育です。そして、防災教育は助け合うことで他人を思いやる心を育てたり、家族の絆を深めたりするものです。

例えば、災害時に家族でどういう行動をとるか話し合うことも大切です。連絡方法、落ち合う場所、時間やそれぞれの居場所によっていちがいに決められませんが、想定をして決めることも大切なことです。減災という言葉があります。備えること、そして万が一の事故であっても人々の行動によって被害を小さくすることができます。

我が国は、世界中のマグニチュード6以上の地震の20%を占める地震大国です。南海トラフ地震や首都直下地震は、子どもたちの人生の中で必ず経験するといわれるほどの確立が科学的にも根拠をもって説明されています。学校でも進めている防災教育ですが、命を守る方法として、家族や地域の絆を深める手段としても取り組んでみる価値はあります。

未だコロナ禍(第6波)が心配される状況ですが、健康第一で残り少ない令和3年度を有意義に大切に過ごしたいものです。

＜心に残るつぶやき ～Twitterより～＞

○千葉の友達から。避難所でおじいさんが「これからどうなるんだろう」と漏らしたとき、横にいた高校生ぐらいの男の子が「大丈夫、大人になったら僕らが絶対元に戻します」って背中をさすって言ったらいい。大丈夫、未来あるよ。

○外国の方から見た地震災害の反応。物が散乱しているスーパーで、落ちているものを律儀に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦さんに席を譲るお年寄り。この光景を見て、外国の方は絶句したようだ。すごいよ日本。

○国連からのコメント「日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

誇れる「東っ子」のがんばり!! ～タグラグビー県予選・クリスマスカップより～

①笑顔を絶やさない ②ミスした後こそ冷静に ③最後の最後まで走り抜く の3つを合言葉にして、常に前に進む姿、声を張り上げて応援する姿、励まし合う姿、どれも果敢に挑む姿でした。大会後のはじける笑顔、さすが東っ子です。よく頑張りました。この悔しさは、きっと後輩たちが晴らしてくれます。がんばれ!!東っ子。



今後の学校行事について

- 1月25日(火) 5年生フローティング・スクール 第56回航海(1,3,4組)
- 1月27日(木) 5年生フローティング・スクール 第57回航海(2,5組)
- 1月28日(金) 全校5校時日課:教職員研修日のため(特別支援教育研修会)
- 1月31日(月) 教育相談旬間(～2月10日)
- 2月16日(水) 分散授業参観日(1～4校時) ※コロナの感染状況により中止あり
- 3月18日(金) 卒業証書授与式 ※正式に決定しました。
- 3月24日(木) 修了式